

平成28年度 下水道事業会計決算概要

【主な取り組み】

- 埼玉県荒川右岸流域下水道計画に整合した公共下水道として、汚水の整備区域拡大に努め、市街化調整区域第4期事業として、汚水幹線及び枝線の整備を行いました。
- 将来にわたり安定的・継続的な事業経営を推進するため、中長期的な経営の基本計画である「狭山市下水道事業経営戦略計画」の策定に取り組みました。
[⇒経営戦略について（外部ページへリンクしています）](#)

【事業の概況】

- 久保川処理分区等の市街化区域及び市街化調整区域の幹線及び枝線整備を推進した結果、供用開始面積が、1,915.47ヘクタール、146,045人の汚水処理が可能となり、このうち下水道に接続した件数は、平成28年度末で61,781件、水洗化率は98.44%となりました。
- 供用開始基区域の拡大に伴い、投資効果や環境衛生等の向上を図るため、各戸訪問による水洗化の普及促進に努めるとともに、下水道の維持管理の一層の充実を図るため、事業所排水等の水質検査、管渠清掃及び有収率の向上を目的に侵入水防止業務をそれぞれ実施しました。また、雨水対策の充実を図るため、鶴ノ木雨水枝線等の整備を推進しました。

【経理の状況】

- 収益的収支
 収入が3,204,630,774円（3,327,533,828円：消費税及び地方消費税込み、以下同）、支出が3,054,142,848円（3,148,713,950円）となりました。このうち、営業収益から営業費用を差し引いた営業収支は8億1,638万292円（7億4,555万2,242円）の損失となり、厳しい経営環境となっています。
 最終的な収支は、一般会計からの補助金により黒字となり、当年度純利益は150,487,926円（178,819,878円）となりましたが、営業赤字は毎年拡大しているため、下水道事業の経営基盤を強化する必要があります。
- 資本的収支
 税込収入が608,008,190円、税込支出が1,758,542,131円となり、収入が支出に対し不足する額1,150,533,941円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額19,266,430円、過年度分損益勘定留保資金877,243,290円、当年度分損益勘定留保資金194,024,221円、減債積立金10,000,000円及び建設改良積立金50,000,000円で補てんしました。

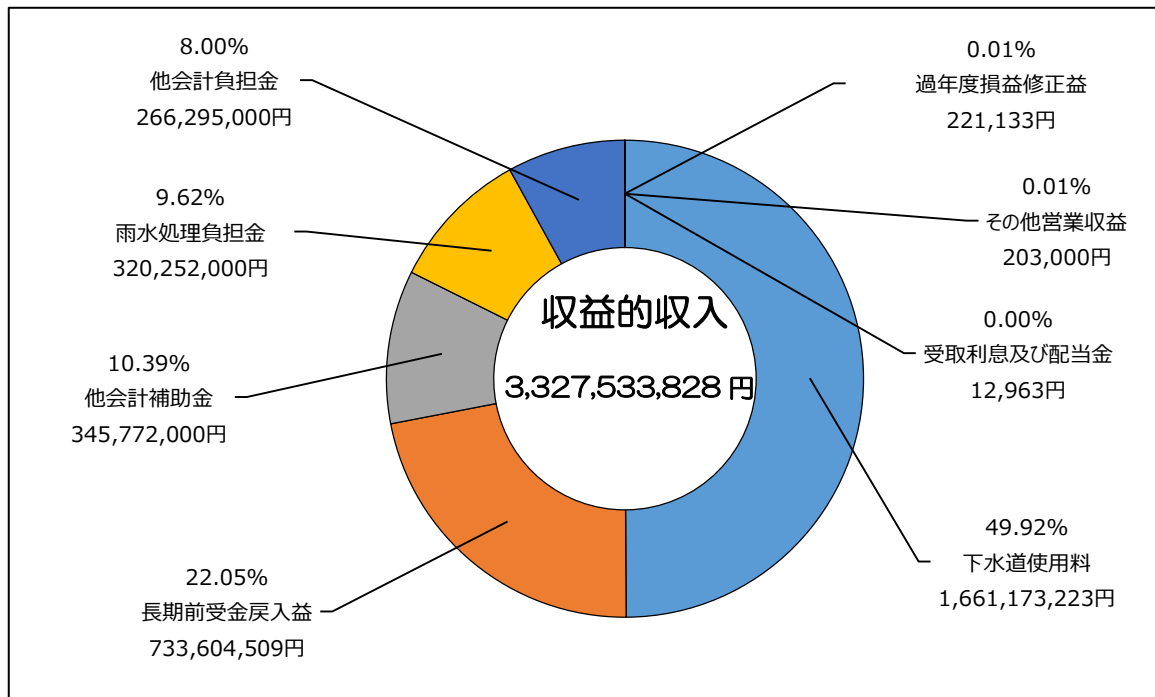
【業務量】

事項	平成28年度	平成27年度	比較	
			増減	比率
行政区域内人口	152,730人	153,516人	△786人	△0.51%
処理区域内人口	146,045人	146,623人	△578人	△0.39%
水洗化戸数	61,781戸	61,637戸	144戸	0.23%
水洗化人口	143,766人	144,176人	△410人	△0.28%
普及率	95.62%	95.51%	0.11%	-
水洗化率	98.44%	98.33%	0.11%	-
年間汚水処理水量	18,982,951 m ³	20,046,809 m ³	△1,063,858 m ³	△5.31%
年間有収水量	16,618,863 m ³	16,718,703 m ³	△99,840 m ³	△0.60%
一日平均汚水処理水量	52,008 m ³	54,773 m ³	△2,765 m ³	△5.05%
有収率	87.55%	83.40%	4.15%	-

【収益的収入および支出】

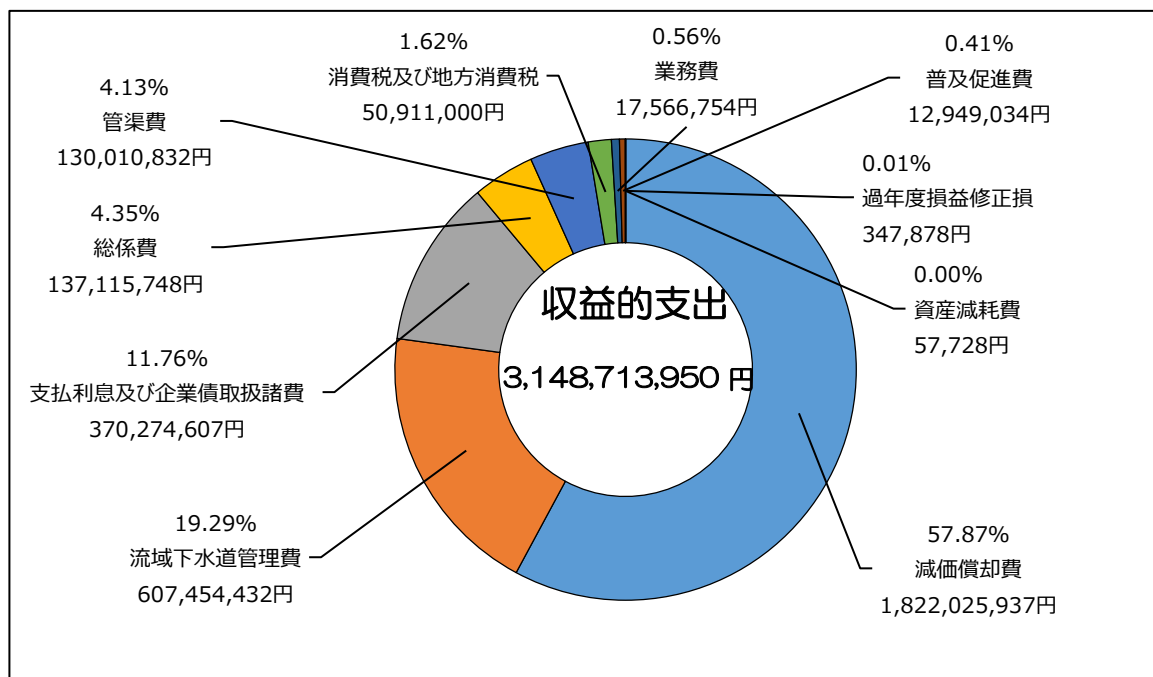
1年度間に発生した営業上の収益とこれに対する費用で、企業の経営活動の実績です。収入は主に下水道使用料収入、支出はサービスの提供に要する人件費、物件費等の経費です。

収益的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明	
下水道事業収益			3,327,533,828		経営活動に伴い発生したすべての収益	
	営業収益		1,981,628,223			
		下水道使用料	1,661,173,223	49.92	下水道使用料収入	
		雨水処理負担金	320,252,000	9.62	雨水処理に係る一般会計からの負担金	
		その他営業収益	203,000	0.01	排水設備指定工事店申請手数料及び排水設備責任技術者登録申請手数料	
	営業外収益		1,345,684,472			
		受取利息及び配当金	12,963	0.00	定期預金等の利息	
		他会計負担金	266,295,000	8.00	流域下水道の建設、水洗便所に係る改造命令等に関する経費等に要する一般会計負担金	
		他会計補助金	345,772,000	10.39	経営基盤強化のための一般会計からの補助金	
		長期前受金戻入益	733,604,509	22.05	償却資産の取得又は改良に伴う補助金等の減価償却相当分の収益化額	
	特別利益		221,133			
過年度損益修正益		221,133	0.01	過年度分として発生した下水道使用料等		

収益的支出（税込）



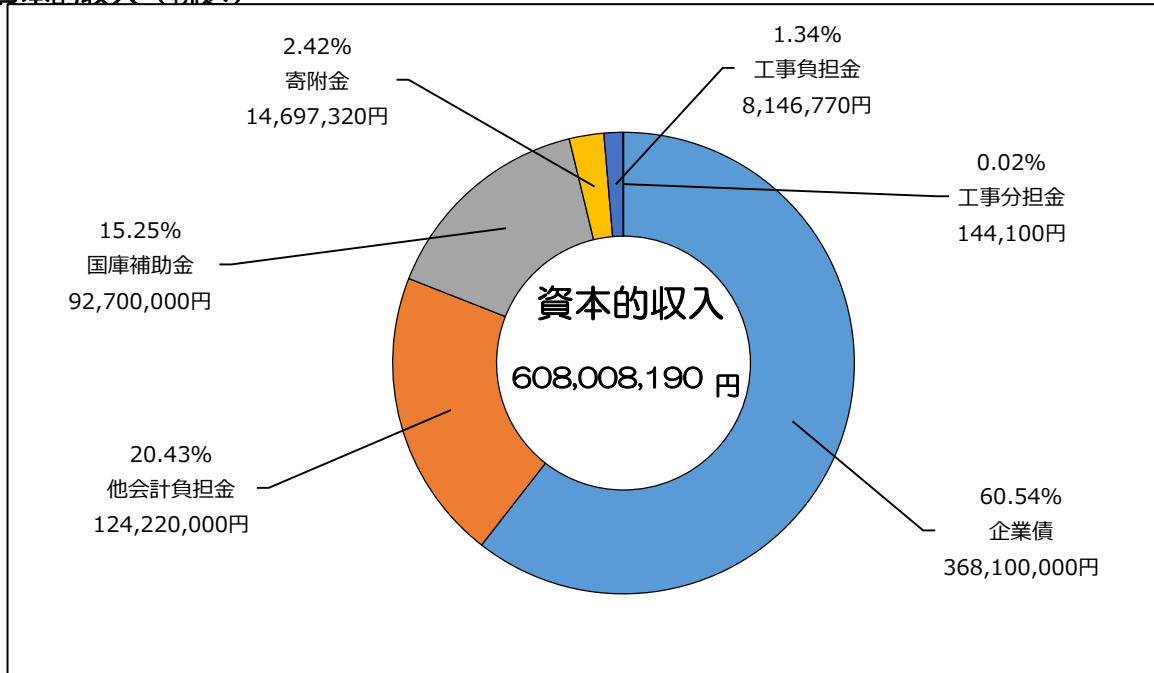
款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
下水道事業費用	営業費用		3,148,713,950		経営活動に伴い発生したすべての費用
			2,727,180,465		
		管渠費	130,010,832	4.13	汚水管渠や雨水管渠の維持管理業務に要する費用
		流域下水道管理費	607,454,432	19.29	荒川右岸流域下水道の維持管理に係る負担金
		普及促進費	12,949,034	0.41	水洗化の普及促進に要する費用
		業務費	17,566,754	0.56	所沢市への事務委任による汚水処理委託料等の費用
		総係費	137,115,748	4.35	経理事務や下水道事業全般に係る諸費用
		減価償却費	1,822,025,937	57.87	建物や管渠等の構築物、施設利用権（終末処理場）等についての定額法による減価償却費
	営業外費用	資産減耗費	57,728	0.00	更新事業に伴い管渠等を撤去・廃棄した際の残存価格（未減価償却額）を費用化したもの
		支払利息及び企業債取扱諸費	370,274,607	11.76	企業債の支払利息
		消費税及び地方消費税	50,911,000	1.62	消費税及び地方消費税
	特別損失		347,878		
		過年度損益修正損	347,878	0.01	過年度分下水道使用料の還付金等

【資本的収入および支出】

下水道事業の資産を取得するために要した収支で、将来の経営活動に備えて行う建設改良費等の実績です。

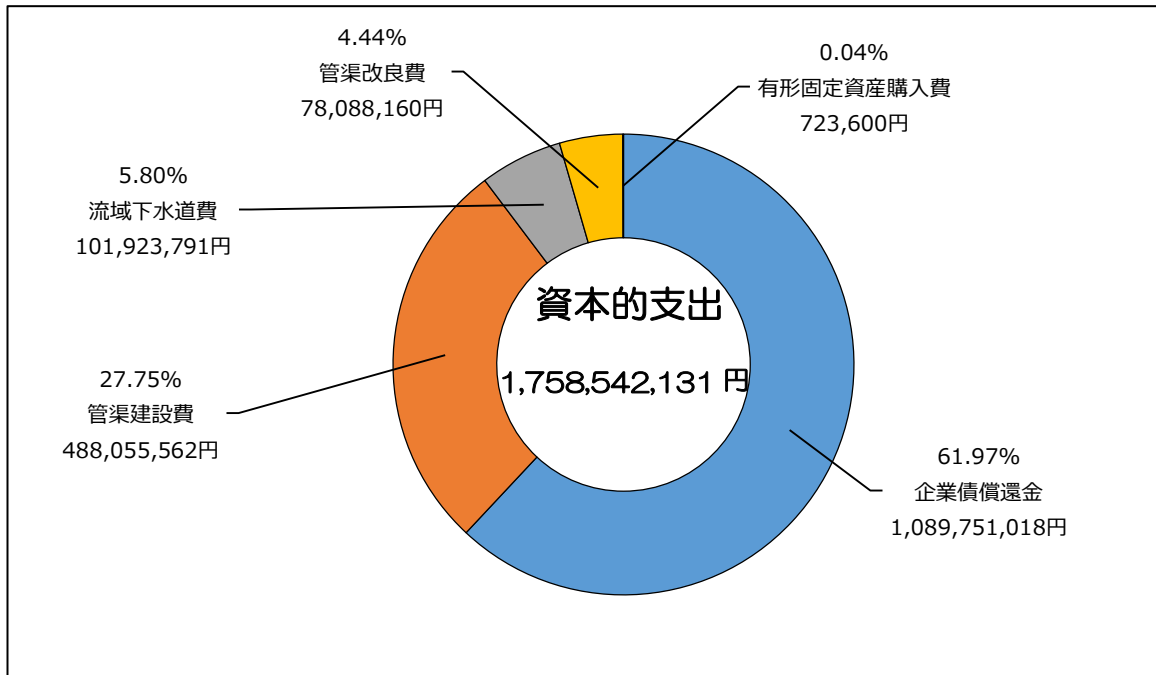
収入は主に企業債や他会計負担金、支出は主に工事費や建設改良の財源に充てた企業債の償還金です。

資本的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明	
資本的収入			608,008,190		施設設備に伴い発生したすべての収入	
	企業債	企業債	368,100,000	60.54	建設改良事業に係る事業債	
	他会計負担金	他会計負担金	124,220,000	20.43	企業債の支払元金等に要する一般会計からの負担金	
	国庫補助金	国庫補助金	92,700,000	15.25	建設改良費に対する国からの補助金	
	工事負担金 及び分担金			8,290,870		
			工事負担金	8,146,770	1.34	受益者負担金
			工事分担金	144,100	0.02	受益者分担金
寄附金	寄附金	14,697,320	2.42	区域外流入寄付金		

資本的支出（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的支出			1,758,542,131		施設設備に伴い発生したすべての支出
	建設改良費		668,791,113		
		管渠建設費	488,055,562	27.75	管渠の建設等に要する事業費
		管渠改良費	78,088,160	4.44	管渠の改良等に要する事業費
		流域下水道費	101,923,791	5.80	荒川右岸流域下水道に係る建設負担金
		有形固定資産購入費	723,600	0.04	機械装置等、有形固定資産の取得に要する支出
	企業債償還金	企業債償還金	1,089,751,018	61.97	企業債の支払元金

平成28年度狭山市下水道事業損益計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位 円)

費用の部		収益の部	
費用	3,054,142,848	収益	3,204,630,774
営業費用	2,675,039,687	営業収益	1,858,659,395
営業外費用	378,781,049	営業外収益	1,345,684,592
特別損失	322,112	特別利益	286,787
当年度純利益	150,487,926		
合計	3,204,630,774	合計	3,204,630,774

平成28年度狭山市下水道事業貸借対照表

(平成29年3月31日)

(単位 円)

資産の部		負債の部	
固定資産	54,529,213,754	固定負債	12,971,203,432
流動資産	1,739,615,233	流動負債	1,291,772,474
資産合計	56,268,828,987	繰延収益	19,164,188,691
		負債合計	33,427,164,597
		資本の部	
		資本金	22,110,159,050
		剰余金	731,505,340
		資本合計	22,841,664,390
		負債資本合計	56,268,828,987

平成28年度狭山市下水道事業キャッシュフロー計算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

業務活動によるキャッシュ・フロー	1,231,717,066
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 561,266,283
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 597,431,018
資金増加額 (又は減少額)	73,019,765
資金期首残高	1,362,689,129
資金期末残高	1,435,708,894

企 業 債 の 概 況

(単位 円)

種 類	発行総額	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財政融資資金	10,271,800,000	5,910,904,826	0	463,164,662	5,447,740,164
地方公共団体 金融機構	10,425,400,000	6,318,452,347	368,100,000	391,017,746	6,295,534,601
(株)かんぼ生命保険	5,073,000,000	2,551,567,138	0	235,568,610	2,315,998,528
計	25,770,200,000	14,780,924,311	368,100,000	1,089,751,018	14,059,273,293